

市の民の声



川辺町 平山
中迎 秀人

市議会への期待

「南九州市議会へ期待すること」というテーマで寄稿を依頼されましたので、かねてから私なりに考えていることを申し述べたいと思います。

南九州市議会議員は、「地域のため・市民のために頑張る」と、3町合併直後の2年前の市議選に立候補・当選され、常に一生懸命頑張っておられると思いますが、市民には、「その姿」が、いまいち見えにくいようです。であえて提案します。

①「議会日程」を防災行政無線で放送しているが、

「一般質問」については、「議員名と質問事項等」も放送すれば、さらに市民の関心が高まると思われる。

②平日勤務の市民でも議会傍聴をしやすく、親しみやすいものにするために、一般質問は土・日曜日に開催する。

③議会の審議概要などは、「議会だより」で、ある程度分かるが、もっと具体的に深く理解するために、議事録を身近な行政嘱託員(自治会長)に配布・備え付けて、誰でも閲覧できるようにする。

④議員個人または共同による「議会報告会」などを開催し、議員と市民との情報交換ができるようにする。

以上のようなことを提案し、市民によりいっそう親しまれ、頼りにされる議会・議員になられるよう期待します。



颯娃町 上別府
加治佐 清香

よいつそうの絆を!

南九州市が誕生して3年目を迎えました。

旧3町で実施されていたスポーツ大会も合併して2年目で全市統一の開催となり他の新市には見られないことと聞きま

す。真夏の「ふれあい球技大会」、秋の「市民体育大会」、冬の「校(地)区対抗駅伝競走大会」も盛大に終了しました。

3大会のモットーは、スポーツによる「市民の一体化と健康づくり・まちづくり」と認識しています。

私は勤務の関係で知覧町に5年間、川辺町に7年間お世話になりました。それぞれの大会で久しぶりに多くの知人と逢うことができました。また、会場のあちこちで親交を深めている姿を多く見かけました。

係の人たちはイベントを企画・運営するには万全を期して実施します。そのことがうまくいって元々。少しでもトラブルがあるとチンガラツたたかれることもあり。スタッフの方々のご苦労が伺え、第1回の大会から大成功だったと実感しています。

課題もいくつか見えてきたことでしょう。市民一人ひとりが知恵を出し合い協力しあつてよりいっそうの盛大な大会を期待し、市民の絆をさらに深めていきたいものです。



「議会だより」編集委員の紹介

「南九州議会だより」を編集する新しい委員が決まりました。新体制は次のとおりです。

- 委員長 峯苦 勝範
- 副委員長 山下つきみ
- 委員 満留 秀昭
- 大園 秀己
- 加治佐民生 菊永 忠行

編集後記

光陰矢の如し、月日の過ぎるのは早いもので、新市発足3年目に入りました。

私たち議会広報編集委員会も新たな委員構成で議会だよりを皆様にお届けすることになりました。

皆様と議会をつなぐ大切な役目があります。今後も市民のご意見、ご感想などを積極的に取り入れ分かりやすい紙面づくりに努めてまいりたいと思っておりますので、皆様率直なご意見をお聞かせください。

議会だよりは、市民の

(峯苦 勝範)